



令和3年(令和3.11.1現在)
荏原消防署管内火災件数

件数	数	
内	21	
建物(件)	全焼	3
	半焼	2
	部分焼	1
	ぼや	10
車両(件)	1	
訳	その他(件)	4
焼損床面積(m ²)	600	
死者(人)	2	
傷者(人)	7	

出典: 荏原消防署HP

STOP!



火

災

冬は空気が乾燥しやすく、またストーブなど火を使う機会も増えるため、火災が発生しやすい時期です。

今回は、住宅火災を防ぐためにどういったことに気をつければよいのか、荏原消防署の方に教えていただきました。



住宅火災は身近なものが原因です

コード 知らない間に出火!

- 使っていないプラグは抜いておく
- プラグ・コンセントは定期的に掃除
- 家具の下敷き、折れ曲がり要注意
- タップは決められた容量内で使用する
- 束ねて使用しない



ストーブ 特に電気ストーブ!

- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 外出時や就寝時は必ず消す
- 給油は必ず消してから行う
- ストーブの近くで洗濯物を乾かささない

コンロ コロナ禍で急増!

- 調理中に離れない
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 防災品のエプロンやアームカバーを使用する
- 火が鍋底からはみ出さないように調節する
- 安全機能(Siセンサー)付コンロを使用する



たばこ 死者発生原因第一位!

- 寝たばこは絶対にしない
- 飲酒→喫煙→うたた寝に注意する
- 吸殻を灰皿にためない
- 吸殻は水で完全に消してから捨てる
- 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙する

荏原消防署管内では今年7月に住宅火災が発生し、2名の方が亡くなりました。火災から命を守るために一度お家を再点検してみましょう。

高齢者や障がい者の方など、災害時に支援が必要な方のお宅を消防職員が個別に訪問し、火災・地震・日常生活事故等の危険性をチェックしてアドバイスをいたします。診断の所要時間は30分程度、無料ですのでお気軽にご相談ください。



荏原消防署警防課
TEL 3786-0119
FAX 3787-8583